

事業番号	265
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	都市景観整備事業						担当部	都市建設部							
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	都市政策課							
	事業期間	平成13年度			～	平成30年度以降		担当係	計画係							
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		22 市街地整備		5 中心市街地の景観を整備する									
		副目的														
	予算区分	款	8		項	4		目	1		大	3		中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧市都市景観条例、小牧市都市景観基本計画、小牧市サイン計画														
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	小牧市を魅力ある美しいまちとすることを目指し、小牧市都市景観条例、小牧市都市景観基本計画に基づき、景観形成の整備等を進める。														
	内容 (手段)	<p>○24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市景観団体等への助成 小牧市都市景観条例第23条に基づき都市景観団体(1団体)へ活動費の助成を行った。(補助金:150千円) ・小牧市都市景観条例第24条に基づき都市景観形成に寄与する植栽整備(1件)に対し、整備費の助成を行なった。(助成金:237千円、助成率:2/3) ・違反広告物除去 まちの美観を確保する活動として、違反屋外広告物の確認作業を直営で行い、除去業務を委託し、併せて、ボランティア3団体による違反簡易屋外広告物の除去を実施した。 ・サイン標識の整備・維持管理 ゆうゆうせいぶを案内するためのサイン標識2基を測量設計委託し、設置するための工事を実施した。 ・小牧市サイン計画に基づくサイン標識点検を15年度・16年度に設置したサイン標識5基の点検委託を実施した。 ・都市景観形成の施策検討 小牧市都市景観基本計画改訂に向けた都市景観形成の施策検討の調査委託を実施した。 <p>【24年度直接経費の内訳】 都市景観団体補助金(150千円)、都市景観形成助成金(237千円)、サイン設置工事測量設計委託料(997千円)、違反広告物除去委託料(367千円)、サイン標識点検委託料(157千円)、景観現況調査委託料(2,257千円)、景観整備工事費(4,349千円)、消耗品費・手数料・保険料等(592千円)</p> <p>【25年度直接経費の内訳】 都市景観団体補助金(300千円)、都市景観形成助成金(600千円)、違反広告物除去委託料(400千円)、サイン標識点検委託料(247千円)、都市景観基本計画改訂委託料(4,200千円)、消耗品費・手数料・保険料等(1,150千円)</p>														
	受益者負担	無														

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	20,239	4,531	9,106	6,897	
		正職員	従事者数	人	1.10	0.95	0.70	0.80
			人件費	千円	5,863	5,063	3,731	4,264
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	26,102	9,594	12,837	11,161		
	対前年比	%		36.7	133.8	86.9		
財源	一般財源	千円	26,102	9,594	12,837	11,161		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	サイン設置個数	基	目標	4	0	2
実績				4	0	2	
	サイン標識点検委託数	基	目標	—	10	5	6
			実績	—	10	5	
	違反簡易広告物除去ボランティア団体	団体	目標	4	3	3	4
			実績	3	3	4	
業	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	サイン整備率	%	目標	55.0	55.0	55.6	55.6
実績			55.0	55.0	55.6		
	違反簡易広告物除去数	枚	目標	—	—	—	—
			実績	991	473	277	

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	ボランティア団体と協力した違反広告物の除去活動及び小牧市都市景観形成重点区域(やすらぎみち)における景観団体への活動助成など概ね予定どおりの実施と成果を上げることができた。また、ゆうゆうせいぶを案内するサイン標識2基を整備し、15年度・16年度に設置したサイン標識5基の点検を行った。25年度に実施する都市景観基本計画の改訂作業に向けて、景観形成の施策検討を行った。簡易違反広告物は、市及びボランティア団体の除却活動により、減少している。					
		事業実施における課題	小牧市都市景観基本計画については、制定から約10年を経過しており、計画の改訂が必要である。					
		事業を縮小・廃止したときの影響	違反広告物除去活動やサイン計画に基づくサイン設置や維持管理等ができず、景観を損ねる要因を排除できなくなり無秩序な景観となる。					
	改善内容	平成25年度の	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	これまでの取組みを基に、都市景観形成のための小牧市都市景観基本計画の改訂を行う。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)				
	判定理由	景観形成団体等の助成、違反屋外広告物の除去及びサイン標識の設置・維持管理については引き続き実施する。						
	26年度以降の改善案	景観法に基づく景観行政団体への移行など将来景観ビジョンを探りながら、これからの景観形成の施策検討を行う。						

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。